

令和7年度

美術専攻／実技【過去問題・参考作品】

総合型選抜

自己アピール資料(配点100点):
作品集・ポートフォリオ、その他

事前提出。分量(枚数)や収録作品の点数は自由。A4ファイル1冊にまとめること。作品にならなかった習作・エスキースなどがあってもよい。共同制作や高校生活で取り組んだことをまとめるのも可。共同制作の場合は、担当した箇所や内容がわかるようにすること。

作品審査(配点100点):

これまでに制作した作品1~2点当日持参。サイズ制限なし。受験者のみで運搬・持参できるサイズ・重量の作品であること。

プレゼンテーション、

面接(配点100点)

事前に提出した自己アピール資料、志望理由書に基づき自己アピール・プレゼンテーション(5分程度)を実施後、個人面接(15~30分程度)を実施。

推薦型選抜・社会人選抜

デッサン(配点100点)

- 木炭、鉛筆(選択自由、併用可)
 - 木炭紙(MBM)または木炭紙大画用紙
 - 試験時間:9:00~12:00
 - モチーフに触れてはならない
 - イーゼルの位置は他の受験生の邪魔にならない範囲で動かしてもよい
 - 配付された用紙(木炭紙または画用紙)の指定された表面に描画する
 - 画面の縦横自由
- ※出題の意図・ねらいに関する質問については、回答できません

【問題】

設定されたモチーフを素描として表現せよ。

面接

持ち込み作品3点(配点100点)

条件:試験当日、本人が持参可能で、大きさは3辺の和が240cm以内とします。持参不能の場合はポートフォリオでも可。記録メディアだけの提出は不可。また、持参作品は自らの責任で当日、搬入・搬出してください。

モチーフ



【出題の狙い】薄ページ色の大判厚手ジョイントマット、丸型ポリバケル(ゴミ箱)と蓋、段ボール箱を配したセットを灰色の床面上に複数並べました。床面上の物と物が重なり合うことで生じる奥行きのある空間そのものをモチーフとしました。床面を含めたモチーフ群の存在感と同時に、純粋美術に不可欠な「空間をどの様に捉え、美を見いだし表現しようとしているか」という基礎・基本的な力(構図・構成力、描写力、空間表現力、意欲・態度)を問う出題としました。

参考作品



これらモチーフ群の持つ色味や質感の違い、形と形の重なり合いによる美しさを意欲的に表現しようと試みた画面上の痕跡から、また、効果的な画面配置と画面全体への丁寧で素直な描写から、作者のモチーフを親つめ描くことへの熱意と造形力の高さを感じ取ることができます。

一般選抜(A日程)

A 絵画(彩画)

彩画(配点400点)

- 水彩画 / 油彩画どちらかをひとつ選択
 - 画用紙またはキャンバス
 - 試験時間:9:00~12:00、13:00~15:00
 - イーゼルの方向・位置は他の受験生の邪魔にならない範囲で動かしてもよい
 - 画面の縦横自由
- ※出題の意図・ねらいに関する質問については、回答できません

【問題】試験場内の風景を彩画として表現せよ。

A 絵画(彩画)



モチーフ

【出題の狙い】

「足」ではなく「足もと」という空間をモチーフにした出題です。構成力や色彩感覚など基礎的な造形力も大事ですが、画面というフレームで切り取られる空間に各受験生がどのように自発的アプローチを試みるのか見てみたいと思いました。その過程の中に各々の個性が見えてきます。

B 彫刻(塑造)

塑造(配点400点)

- 石膏像を乗せた回転台の天板を回して像の角度を変えることや、石膏像に近づいて形を確認してよい。ただし、石膏像に触れてはならない。
 - 制作台は床面の白枠内であれば動かしてよい(枠外に出さない)
 - 試験時間:9:00~12:00、13:00~15:00
 - 制作台の高さは自由に調整してよい
 - 芯棒が足りない場合は、準備されたロープおよび木材を使って組み足してよい
 - 本学が準備した粘土およびヘラは必ず返却すること
 - 粘土がついた手や道具は、設置されたバケツ内で洗浄すること。
- ※粘土がついたまま手洗い場で洗浄すると配管が詰まる原因になります。
※出題の意図・ねらいに関する質問については、回答できません

【問題】石膏像の頭部*を模刻せよ

*首部に巻いたテープから上部分を模刻(頭部および首の一部)

筆記試験(配点200点)

A 絵画、B 彫刻 共通

実技試験とは別に国語・英語の筆記試験があります。英語(リスニングなし)、国語(古文・漢文を除く)
※両試験共に独自試験のみ(各100点)



参考作品1 「彩画」

イーゼルや絵具チューブなどの平面的な扱いと爽やかな光に照らされた両足、モチーフを取り囲むシルエットの表現など、観ていて楽しくなる魅力的な作品です。



参考作品2 「油彩」

画面の右下から入ってくる両脚のフォルムがとてもユニークで全体の色調も調和がとれている美しい作品です。

B 彫刻(塑造)



モチーフ

【出題の狙い】

モチーフの形態を正確にとらえる観察力、忠実に再現できる造形力を問う出題としました。

参考作品



モチーフの細部や表面的な造形にとらわれないことと、頭部の形態や構造を理解して造形できています。一つの塊としてとらえた上に、目鼻なども誠実に模して表現できています。

一般選抜(B日程)

学力試験(配点200点)

共通テスト

受験した全科目から高得点の2科目※国語・英語は100点に換算する

面接試験(配点200点)

20分程度の個人面接及び作品審査

提出作品※の説明、志望動機などを問う。これまでに制作した作品(1点以上)を持参すること。作品のサイズ制限なし。自分で選搬・持参できるサイズ・重量の作品であること。

※作品審査の提出作品について

- ・作品審査の提出作品は、試験当日、受験者本人が持参すること。(保護者・関係者の方は構内への立ち入りはできません。やむを得ず自家用車で来場する場合は、駐車場までは保護者等の立ち入り可。)
- ・映像作品の提出に関しては下記①~③のいずれかの方法とする。
 - ①動画サイトにアップロードし、QRコードを掲載した作品解説用紙を提出する。
 - ②紙媒体のみでの提出は作品解説用紙に主要なシーンを数十コマ抜粋しレイアウトする。
 - ③ノートパソコン、iPad等のデジタルサイネージでの展示は給電が無くとも容室時間中(おおよそ1時間程度)に常時視聴できる状態とすること。
- ・提出作品は自らの責任で面接終了後に持ち帰ってください。

推薦型選抜

デッサン (配点100点)

- 木炭、鉛筆(選択自由、併用可)
 - 木炭紙(MBM)または木炭紙大画用紙
 - 試験時間:9:00~12:00
 - モチーフに触れてはならない
 - イーゼルの位置は他の受験生の邪魔にならない範囲で動かしてもよい
 - 配付された用紙(木炭紙または画用紙)の指定された表面に描画する
 - 画面の縦横自由
- ※出題の意図・ねらいに関する質問については、回答できません

【問題】

設定されたモチーフを素描として表現せよ。

面接

持ち込み作品3点 (配点100点)

条件:試験当日、本人が持参可能で、大きさは3辺の和が240cm以内とします。持参不能の場合はポートフォリオでも可。記録メディアだけの提出は不可。また、持参作品は自らの責任で当日、搬入・搬出してください。



【出題の狙い】

広い灰色の床面をベースに薄橙色の大きな上質紙とブルーシートを敷き、その上に立方体の段ボール箱と白いポリバケツを配したセットを並べ、物と物が重なり合うことで生じる奥行きのある空間そのものをモチーフとしました。床面を含めたモチーフ群の存在感と同時に、純粋美術に不可欠な「空間をどの様に捉え、美を見いだし表現しようとしているか」という基礎・基本的な力(構図・構成力、描写力、空間表現力、意欲・態度)を問う出題としました。

モチーフ群が織り成す空間から感じ取った美しさと存在感を、効果的な画面配置と画面全体への鉛筆のストローク(線描を)重ねることで表現される丁寧な描写により、モチーフの持つ色味と質感を感じさせるハーフトーンを用いて意欲的に表現された作品です。



参考作品

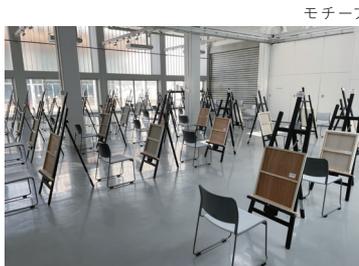
一般選抜(A日程)

彩画 (配点400点)

- 水彩画 / 油彩画どちらかをひとつ選択
 - キャンバス / 水彩パネル(F12号)
 - 試験時間:9:00~12:00、13:00~16:00
 - イーゼル・椅子の方向・位置は他の受験生の邪魔にならない範囲で動かしてもよい
 - 画面の縦横自由
- ※出題の意図・ねらいに関する質問については、回答できません

【問題】

試験場内の風景を彩画として表現せよ。



【出題の狙い】

試験場内の風景には様々な表情があります。各自がどのようなフレームを設定するかによって作者の自発性を見たいと思いました。そして自分が切り取った空間を表現するために必要な感性(構成力・色彩感覚など)を評価の対象としました。

筆記試験 (配点200点)

実技試験とは別に国語・英語の筆記試験があります。英語(リスニングなし)、国語(古文・漢文を除く)
※両試験共に独自試験のみ(各100点)

参考作品1 「水彩」



試験場の「床」に映り込む光の移ろいを色彩豊かに表現した秀作です。透明水彩絵具の繊細さをいかし、作者の感動が伝わってくるとても美しい作品に仕上がっています。

空間の土台となる「床」から壁がしっかりと立ち上がり、奥の壁もしっかり表現されています。左上から差し込む光が主題となっていますが、手前の人物をシルエット的に扱うことで光を強調することに成功している高い技術力を感じさせる作品です。



参考作品2 「油彩」

一般選抜(B日程)

デッサン (配点200点)

- 木炭、鉛筆(選択自由、併用可)
- 木炭紙(MBM)または木炭紙大画用紙
- 試験時間:9:00~12:00
- イーゼルは他の受験生の邪魔にならない範囲で動かしてもよい
- 画面の縦横自由

【問題】

設定されたモチーフ(石膏像)を素描として表現せよ。

*石膏像:ヘルメス



【出題の狙い】

石膏像はデッサンの基本モチーフの一つです。ヘルメス像は頭の傾きだけでなく、片腕を上げた動きに連動して肩や胸なども左右水平ではありません。本課題ではデッサンの基本である形や陰影を正確にとらえる力(観察力・描写力)をみました。また、形態・明暗・量感・全体感などを問う出題としました。

ヘルメス像の特徴的な形態を注意深く観察し、最後まで石膏像のもつ美しさを追求した痕跡から、正確にとらえようとする観察力や粘り強さがうかがえます。また、木炭の淡いトーンを丁寧に重ね、石膏像にやわらかい自然光が当たる様子を描写できているデッサンです。



参考作品

デッサン (配点100点)

- 木炭、鉛筆(選択自由、併用可)
- 木炭紙(MBM)または木炭紙大画用紙
- 試験時間:9:00~12:00
- モチーフに触れてはならない
- イーゼルの位置は他の受験生の邪魔にならない範囲で動かしてもよい
- 配付された用紙(木炭紙または画用紙)の指定された表面に描画する
- 画面の縦横自由

【問題】

設定されたモチーフを素描として表現せよ。

面接

持ち込み作品3点 (配点100点)

条件:試験当日、本人が持参可能で、大きさは3辺の和が240cm以内とします。持参不能の場合はポートフォリオでも可。記録メディアだけの提出は不可。また、持参作品は自らの責任で当日、搬入・搬出してください。

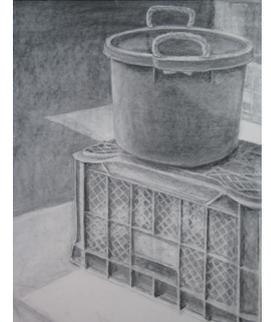
モチーフ



【出題の狙い】

広い灰色の床面に2色の大きな上質紙を敷きその上にオレンジ色の収穫コンテナと水色大型ポリ容器を配したセットを数多く並べ、物と物が重なり合うことで生じる奥行きのある空間そのものをモチーフとしました。床面を含めたモチーフ群の存在感と同時に、純粋美術に不可欠な「空間をどの様に捉え、美を見いだし表現しようとしているか」という基礎・基本的な力(構図・構成力、描写力、空間表現力、意欲・態度)を問う出題としました。

本参考作品からは、モチーフ群が織り成す空間から感じ取った美しさを、効果的な画面配置と画面全体への丁寧な描写により、色味を感じさせるハーフトーンを用いて美的に表現しようと試みた、制作者の強い造形への意欲を感じ取ることができます。



参考作品

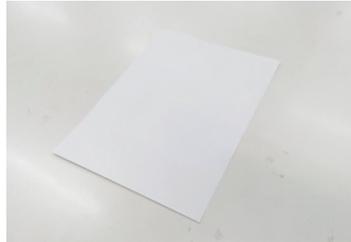
彩画 (配点400点)

- 水彩画 / 油彩画どちらかをひとつ選択
- キャンパス / 水彩パネル(F12号)
- 画面の縦横自由
- 試験時間:9:00~12:00、13:00~16:00
- イーゼルは他の受験生の邪魔にならない限り動かしてもよい

【問題】

配布されたコピー用紙と両手を彩画として表現せよ。

モチーフ



【出題の狙い】

柔軟な発想力、構想力、構成力、表現力を評価するための出題です。普段何気なく目に触れているものを観察し、どれだけ発見をすることができたかも評価のポイントです。与えられた出題に対し、どれだけ積極的な表現をすることができるかを問う出題です。

筆記試験 (配点200点)

実技試験とは別に国語・英語の筆記試験があります。英語(リスニングなし)、国語(古文・漢文を除く)
※両試験共に独自試験のみ(各100点)

参考作品1



両手を手前と奥に動かすことで画面に空間を作り出し、また、ひねった動きを付けることでコピー用紙に豊かな表情を生み出すことに成功しています。

大胆な構図を選択し、コピー用紙と手の繊細な表情を丁寧に表現しています。とても素直な印象を与えてくれる作品です。



参考作品2

デッサン (配点200点)

- 木炭、鉛筆(選択自由、併用可)
- 木炭紙(MBM)または木炭紙大画用紙
- 試験時間:9:00~12:00
- イーゼルの位置は他の受験生の邪魔にならない範囲で動かしてもよい
- 画面の縦横自由

【問題】

設定されたモチーフ(箱椅子、布、牛骨、紙テープ)を素描として表現せよ。

モチーフ



【出題の狙い】

箱椅子の上に布を垂らして牛骨を配置しました。また、各モチーフの空間をつなぐように紙テープを構成しました。限られた時間の中で、複雑な形や質感、空間などをどのようにとらえて表現できるかを見ました。

モチーフだけでなく床面を含めた空間、質感などを丁寧に描けています。



参考作品

小論文試験 (配点200点)

課題文を読んで自分の考えを
800字以内の小論文にまとめるもの(90分)

推薦型選抜

デッサン (配点100点)

画用紙 (38cm×54cm)・横位置・試験時間:9:00～12:00

【問題】

与えられたモチーフを組み合わせて描きなさい。

- デッサン用画用紙(回答用紙)は横位置で使用してください。
- デッサンは受験番号記入欄の裏側に描いてください。
- モチーフ以外のものを加えてはいけません。
- 鉛筆、消しゴム(または練りゴム)以外は使用しないでください。
- A4のコピー用紙はエスキースや鉛筆削りカス入れに使用してください。
- グレーの用紙はモチーフを置く台紙として使用してください。
モチーフではありませんので描く必要はありません。
- 自分の作品を確認するために、その場で立って見ることは構いませんが、自分の席から離れることはできません。その際、作品を床に置いたり隣の机や壁に立てかけたりすることはできません。



モチーフ

【出題の狙い】

ペットボトルは、透き通ったお茶の煌めきと色彩の表現、工業製品のプロポーションや造形を正確に描きとれるか。麻布の巾着袋は、麻織の表情や口紐の素材と形態、設置した時のパースを表現できるか。双方の素材のかき分けと、同じ空間に存在させることができるか素材と状況の伝達力が求められます。

参考作品1



ペットボトルの切子のような表情や、布袋の口や麻紐の表情を上手く表現できています。布袋の口を締め、素材感と立体感を出すための工夫が効果的に活かされています。自然な光の印象が作れており、同一空間にある存在感を出すこともできています。麻布の胴体部の表情とペットボトルの形態をもう一步描画できればより良いでしょう。

参考作品2



モチーフ素材の書き分けができており、袋の口元のしわや凹凸、細かい紐の表情、ペットボトルの文字や模様を描かれ、その質感を伝える工夫がよくできています。布袋がやや平坦なため、立体感を出すことで余白のバランスを整えるより良くなるように思います。ペットボトルの形態もより詰めれば視覚的なコントラストが付き面白みが増します。

面接

持ち込み作品3点 (配点100点)

条件:試験当日、本人が持参可能で、大きさは3辺の和が240cm以内とします。持参不能の場合はポートフォリオでも可。また、持参作品は自らの責任で当日、搬入・搬出してください。

一般選抜 (A日程)

構成デッサン (配点200点)

画用紙 (38cm×54cm)・横位置・試験時間:9:00～12:00、13:00～15:00

【問題】

与えられたモチーフを使用して自由な発想で、想像上の空間に構成し、描きなさい。

- デッサン用画用紙(回答用紙)は横位置で使用してください。
- デッサンは受験番号記入欄の裏側に描いてください。
- モチーフは複数描いても構いません。
- モチーフは拡大縮小して描いても構いません。
- モチーフ以外のものを加えてはいけません。
- 鉛筆、消しゴム(または練りゴム)以外の用具の使用は禁止です。
- A4のコピー用紙はエスキースや鉛筆削りカス入れに使用してください。
- 自分の作品を確認するために、その場で立って見ることは構いませんが、自分の席から離れることはできません。その際、作品を床に置いたり隣の机や壁に立てかけたりすることはできません。

【出題の狙い】

ポリポット(クロ)とポリエチレン手袋 相互の素材の関連性が適切に表現できるかがポイントです。例えば、ポリポットがポリエチレン手袋の背面に配置された場合、ポリポットがポリエチレン手袋から透けて見えるはずですが、また、ポリエチレン手袋を“手”や“ヒト”等に見立てることができ、それらを使用したストーリー性のある構成に期待しました。

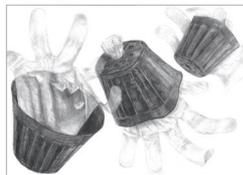


モチーフ

参考作品1



参考作品2



参考作品3



浮遊感のある軽快な構成です。外側に向かって放射状に配置されたポリエチレン手袋にストーリー性が感じられます。また、半透明のポリエチレン手袋から透けて見える黒いポリポットの表情が上手く表現できています。

リズムカルな構成が印象的な作品です。3セットのモチーフ同士の組み合わせにはそれぞれ個性があり、そこからストーリーが生まれています。素材の表情をさらに細かく描写できればより良い作品になります。

素材の質感が丁寧に観察され適切な表現ができています。ポリポットでは側面に現れる光の反射や、薄さを感じさせる縁の表現に成功しています。ポリエチレン手袋は素材同士が重なり合う繊細な表情が上手く表現されています。

筆記試験 (配点200点)

実技試験とは別に国語・英語の筆記試験があります。英語(リスニングなし)、国語(古文・漢文を除く) ※両試験共に独自試験のみ(各100点)

一般選抜 (B日程)

デッサン (配点200点)

画用紙 (38cm×54cm)・横位置・試験時間:9:00～12:00

【問題】

与えられたモチーフを組み合わせて描きなさい。

- デッサン用画用紙(回答用紙)は横位置で使用してください。
- デッサンは受験番号記入欄の裏側に描いてください。
- モチーフ以外のものを加えてはいけません。
- 鉛筆、消しゴム(または練りゴム)以外は使用しないでください。
- A4のコピー用紙はエスキースや鉛筆削りカス入れに使用してください。
- グレーの用紙はモチーフを置く台紙として使用してください。
モチーフではありませんので描く必要はありません。
- 自分の作品を確認するために、その場で立って見ることは構いませんが、自分の席から離れることはできません。その際、作品を床に置いたり隣の机や壁に立てかけたりすることはできません。
- 椅子から離れて(起立も含む)デッサンをしてはいけません。



モチーフ

【出題の狙い】

サイズ感とモチーフの素材感、色彩の描写が重要です。3つの長いモチーフを描くことで、それぞれの質感や色彩を単色で描き分ける力が求められます。また、モチーフの配置や取り扱い方によって、発想力や構成力がポイントとなってきます。

素材のサイズ感を理解した構成となっています。また、それぞれの色鉛筆の色を上手く描き分けており、単色による色彩表現の幅の広さを感じます。モチーフの部分的な形のくると描き方に荒さを感じますが、画面全体を使って構成されている事で、空間を美しく見せるための表現力のある仕上がりになっています。



参考作品

小論文試験 (配点200点)

課題文を読んで自分の考えを800字以内の小論文にまとめるもの(90分)

推薦型選抜

デッサン (配点100点)

画用紙(38cm×54cm)・横位置・試験時間:9:00~12:00

【問題】

与えられたモチーフを組み合わせせて描きなさい。

- デッサン用画用紙(回答用紙)は横位置で使用してください。
- デッサンは受験番号記入欄の裏側に描いてください。
- モチーフ以外のものを加えてはいけません。
- 鉛筆、消しゴム(または練りゴム)以外は使用しないでください。
- A4のコピー用紙はエスキースや鉛筆削りカス入れに使用してください。
- グレーの用紙はモチーフを置く台紙として使用してください。
モチーフではありませんので描く必要はありません。
- 自分の作品を確認するために、その場で立って見ることは構いませんが、自分の席から離れることはできません。その際、作品を床に置いたり隣の机や壁に立てかけたりすることはできません。



モチーフ

【出題の狙い】

不織布マスクは全体的に明暗の幅が小さい一方で、液体の入ったスプレーボトルは屈折により強いコントラストを生み出しています。このような、相反する要素を上手く描き分けられるかがポイントです。

参考作品1



参考作品2



不織布の柔らかさと、スプレーボトルの硬いイメージの描き分けに成功している作品です。マスクのプリーツに動きが出るよう変形させ“見せ場”となる要素をしっかりと設定している点も評価できます。

不織布マスクは若干陰影が強く出すぎているようですが、透明プラスチックのスプレーボトルは、液体による屈折が良く観察され適切に表現できていますので、説得力があり好感が持てます。

面接

持ち込み作品3点 (配点100点)

条件:試験当日、本人が持参可能で、大きさは3辺の和が240cm以内とします。持参不能の場合はポートフォリオでも可。また、持参作品は自らの責任で当日、搬入・搬出してください。

一般選抜(A日程)

構成デッサン (配点200点)

画用紙(38cm×54cm)・横位置・試験時間:9:00~12:00、13:00~15:00

【問題】

与えられたモチーフを使用して自由な発想で、想像上の空間に構成し、描きなさい。

- デッサン用画用紙(回答用紙)は横位置で使用してください。
- デッサンは受験番号記入欄の裏側に描いてください。
- モチーフは複数描いても構いません。
- モチーフは拡大縮小して描いても構いません。
- モチーフ以外のものを加えてはいけません。
- 鉛筆、消しゴム(または練りゴム)以外の用具の使用は禁止です。
- A4のコピー用紙はエスキースや鉛筆削りカス入れに使用してください。
- 自分の作品を確認するために、その場で立って見ることは構いませんが、自分の席から離れることはできません。その際、作品を床に置いたり隣の机や壁に立てかけたりすることはできません。

【出題の狙い】

電球の硬質で光沢ある透明ガラスと紙テープの違う質(素材)感と色彩の描き分け、正確に捉える観察力が必要なモチーフとなります。また、画面に対してサイズ感や背景とのバランスを意識した構成、表現力が求められます。



モチーフ

参考作品1



参考作品2



参考作品3



画面全体を大きく使いモチーフの特徴を活かしたインパクトのある構成となっている作品です。テープを破った切り口、ガラスの奥にあるテープや映り込んだ光の表現など、よく観察され描かれているのを感じられます。

シンプルな構成の中、それぞれのモチーフ特徴を活かし、画面全体を使い空間を感じる構成となっています。電球のガラス部分をさらに観察し、丁寧に描き込みできるとより立体感のある作品に仕上がると思います。

紙テープの持つ特徴を活かし、大胆な構成となる作品です。それぞれのモチーフをよく観察されているのを感じます。さらに画面全体を使って、大胆に描く事が出来るとよりインパクトある作品に仕上がると思います。

筆記試験 (配点200点)

実技試験とは別に国語・英語の筆記試験があります。
英語(リスニングなし)、国語(古文・漢文を除く)
※両試験共に独自試験のみ(各100点)

一般選抜(B日程)

デッサン (配点200点)

画用紙(38cm×54cm)・横位置・試験時間:9:00~12:00

【問題】

与えられたモチーフを組み合わせせて描きなさい。

- デッサン用画用紙(回答用紙)は横位置で使用してください。
- デッサンは受験番号記入欄の裏側に描いてください。
- モチーフ以外のものを加えてはいけません。
- 鉛筆、消しゴム(または練りゴム)以外は使用しないでください。
- A4のコピー用紙はエスキースや鉛筆削りカス入れに使用してください。
- グレーの用紙はモチーフを置く台紙として使用してください。
モチーフではありませんので描く必要はありません。
- 自分の作品を確認するために、その場で立って見ることは構いませんが、自分の席から離れることはできません。その際、作品を床に置いたり隣の机や壁に立てかけたりすることはできません。
- 椅子から離れて(起立も含む)デッサンをしてはいけません。



モチーフ

【出題の狙い】

アルミ缶とフィルム包装されたティッシュがモチーフ。シンプルな造形に対し、パースの正確さや素材感、色味が描き分けられるか、清涼飲料水の曲面にあるロゴタイプを正確に描き上げられるかが課題です。

モチーフのボリューム感を理解し、画面に対してバランス良く構成されています。部分的な形のくると素材感の描き分けにやや課題はありますが、構造理解や丁寧な描き込みから基本的な描写力が感じられます。



参考作品

小論文試験 (配点200点)

課題文を読んで自分の考えを800字以内の小論文にまとめるもの(90分)